

音響・振動 基礎セミナー

中級

音の評価に役立つ 音響計測の基礎

概要

製品や建物など、市場で最もクレームの多いのが「音」です。これは製造段階で予想するのが難しく、一度聞くと小さい音でも気になり出すという人の感覚も大きく影響しています。また、その特性から、目的に合った対策を施さないとその効果は低くなります。本セミナーでは、音の基本特性を学んで頂き、音響計測に必要な基礎知識と音の評価や、対策のポイントについてご紹介します。

2018年

4月26日 木 13:00-16:30

場 所	名古屋国際センター 第2研修室 〒450-0001 名古屋市中村区那古野一丁目47番1号
定 員	20 名
参加費	5,400円
ご持参いただくもの	名刺、筆記用具

◆対象者◆

- ・これから騒音測定を始める方、基本的な用語や一般的な基礎知識を学びたい方。
- ・【入門編】初めての振動音響計測を受講された方、

◆セミナーのポイント◆

音の基本特性と、計測に必要な基礎知識を分かり易く説明します。
音響計測に必要な基礎知識を説明します。

1. 音の基本

振幅、周波数、位相、波長、音速など音の基本、
音圧レベルとは？音響パワーレベルとは？その違いについて分かり易く説明します。
音響計測の入り口から理解することで、その先の計測に大いに役立ちます。

2. 聴覚の特性と評価量

人には聞こえる大きさと周波数があります。それらの特性を理解すると共に、
等価騒音レベルなど各評価量について説明します。

3. 音の特徴と性質

音を扱う上で、音場や音の伝搬特性（反射、吸音、透過、回折と干渉）は非常に重要です。
これらの特性を説明します。

お問い合わせ

株式会社 小野測器 セミナー統括グループ
円城寺（インジョウジ）／ 笹本（ササモト）
TEL：045-476-9711
FAX：045-470-7243